

再犯防止の為に「おせっかいオバサン、おせっかいオジサンになろう」!!

1月14日に綾部市更生保護5団体新年総会を開催しました。この総会は綾部市の「保護観察協会」「保護司会」「更生保護女性会」「雇用主会」「BBS会」の5団体で毎年行っているもので、綾部市長、綾部市議会議長、京都保護観察所長、綾部警察署長、自治会連合会会長、綾部市福祉協議会等々の来賓を迎えて新年も共に力を合わせることを確認する会です。

更生保護5団体の新年総会 **今年も協力誓う**

京都保護観察所長も参加

市保護司会(佐々木幹夫会長)など更生保護に携わる市内5団体の新年総会が14日、本町3丁目の料理旅館・亀甲家で40人近くが出席して開かれ、関係者への表彰状伝達も行われた。

同会のほか綾部地区更生保護女性会、綾部地区保護観察協会、綾部地区更生保護雇用主会、綾部BBS会の会員や法務省京都保護観察所の藤田博所長、山崎善也市長、綾部警の中田勝康署長など来賓も列席する中、佐々木会長が「昨年は保護観察ゼロの状況が3カ月続いた期間もあった。市内では犯罪のうち再犯者率が5割、再犯を防止するため声掛けなどを通じた人の関わりが大切とあいさつ。藤田所長と中田署長も異口同音に「罪を犯しそうな時、世話になった保護司などの顔が思い浮かび、踏みとどまることができることを願う」と関係者の労苦をねぎらった。

大槻弘敏さん、碓井英善さん、中野栄子さん、山本浩史さんへの表彰状、林多嘉子さん、藤崎幸子さん、大志方春恵さん、石田由紀子さん、綾部交通安全協会への感謝状が伝達された後、一堂に会した関係者は食事をしながら懇親を深め、明るい地域社会への誓いを新たにしました。

【朝倉聡】

綾部地区更生保護関係五団体 新年総会



今年も協力して活動することを確認し合った関係者たち(本町3丁目)

(綾部市民新聞 令和7年1月15日 朝刊より)